

第一級・第二級・第三級総合無線通信士 第一級・第二級・第三級海上無線通信士

国家試験案内

平成 29 年 4 月 1 日
公益財団法人日本無線協会
<http://www.nichimu.or.jp>

1 申請書の受付期間（インターネットによる申請の受付期間は、曜日にかかわらず受付月の1日から20日までです。）

9月期の試験 平成29年7月1日（土）から20日（木）まで

3月期の試験 平成30年1月1日（月）から22日（月）まで

注 郵送による申請書は、申請書が完備しており、受付期間中の消印のあるものだけに限り受け付けます。

2 試験の日時及び試験科目等

資格別	試験の期日		試験開始時刻	試験科目	備 考
	9月期	3月期			
第一級総合無線通信士 第二級総合無線通信士 第一級海上無線通信士 第二級海上無線通信士	29年 9月 12日（火）	30年 3月 14日（水）	9：30	無線工学の基礎	電気通信術は、*の期間のうちの指定する日に行います。
			13：00	無線工学B	
	29年 9月 13日（水）	30年 3月 15日（木）	9：30	無線工学A	
			13：00	法 規	
	29年 9月 14日（木）	30年 3月 16日（金）	9：30	英 語	
			13：00	地理（総合のみ）	
	*29年 9月 4日（月） ～15日（金）	*30年 3月 5日（月） ～16日（金）	別に指定する時刻	電気通信術	
第三級総合無線通信士	29年 9月 12日（火）	30年 3月 14日（水）	9：30	無線工学の基礎	
			13：00	英 語	
	29年 9月 13日（水）	30年 3月 15日（木）	9：30	無線工学	
			13：00	法 規	
	*29年 9月 4日（月） ～15日（金）	*30年 3月 5日（月） ～16日（金）	別に指定する時刻	電気通信術	
第三級海上無線通信士	29年 9月 13日（水）	30年 3月 15日（木）	9：30	無線工学	
			13：00	法 規	
	29年 9月 14日（木）	30年 3月 16日（金）	9：30	英 語	
		*29年 9月 4日（月） ～15日（金）	*30年 3月 5日（月） ～16日（金）	別に指定する時刻	電気通信術

3 試験地

試験地 試験期	東京都	札幌市	仙台市	いわき市	長野市	金沢市	名古屋市	大阪市	広島市	松山市	熊本市	枕崎市	那覇市
9月期	○	○	○	三総	三海	三海	○	○	○	○	○	三総	○
3月期	○	○	○	三総	三海	三海	○	○	○	○	○	三総	○

(注) 1 ○印は全資格、三総印は第三級総合無線通信士のみ、三海印は第三級海上無線通信士のみ実施します。

2 試験場の詳細については、受験票送付の際通知します。

4 試験問題の形式（電気通信術を除く。）

多肢選択式

5 申請手続

(1) 提出書類

- （公財）日本無線協会（以下「協会」といいます。）の定める様式による試験申請書
- 経歴証明書（所定の業務経歴を有する者が、初めて試験科目の試験の免除を申請する場合に限り。なお、2回目以降の受験に際しては提出する必要はありません。）

なお、経歴証明書用紙入用の方は、82円の郵便切手を貼った返信用封筒を同封して、協会の事務所に申し込んでください。

- 卒業証明書及び科目履修証明書（認定学校等の卒業生が初めて試験科目の試験の免除を申請する場合に限り。なお、2回目以降の受験に際しては提出する必要はありません。）

(2) 試験手数料及び受験票等送付用郵送料

第一級総合無線通信士：18,862円 第二級総合無線通信士：16,762円 第三級総合無線通信士：13,162円

第一級海上無線通信士：15,462円 第二級海上無線通信士：13,662円 第三級海上無線通信士：8,862円

(3) 手数料等の納付の方法

- 郵送による申請の場合は、協会の定める払込用紙を使用して、ゆうちょ銀行又は郵便局で払い込み、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を申請書の所定欄に貼ってください。なお、申請書を協会の窓口を持参して申請する場合は、現金で受け付けます。
- インターネットによる申請の場合は、受付時にお知らせする方法で払い込んでください。
- 申請の受付後は、試験手数料はお返しできません。また、次回の試験に充当することもできません。

(4) 申請書の提出先及び受付時間

- 希望する試験地を担当する協会の事務所あて郵送するか、又は直接事務所に持参してください。
- 事務所での受付時間

月曜日から金曜日まで（祝日を除く。）の午前9時から午後5時までです。

6 申請書用紙等の入手方法

- (1) 申請書用紙は、協会の事務所又は一般財団法人情報通信振興会（TEL：03-3940-3951）で販売しています（用紙代150円）。
- (2) 協会あて郵便により申請書を請求する場合は、封筒の表面に「(何)級総合無線通信士試験申請書請求」と朱書きし、用紙代（150円）・郵送料（92円）として242円分の郵便切手を同封して申し込んでください。

7 受験票・受験整理票

- (1) 試験の行われる月の前月の下旬頃に、「受験票・受験整理票」を郵送します。月末までに手元に届かない場合は、申請書を提出した協会の事務所に問い合わせてください。
- (2) 「受験票・受験整理票」の紛失又は不着の場合には、試験開始前までに申し出があれば、試験当日、試験場において再発行します。

8 その他

- (1) 申請書提出後、その申請書に記載した現住所に変更が生じたときは、すみやかに、郵便局（配達局）に住所変更の届（転居届）を提出しておいてください。
- (2) 転勤その他やむを得ない事情により試験地の変更を希望する場合は、当該試験日の10日前までに住所、氏名、変更を必要とする理由、変更希望試験地を記載した適宜の書面の変更願いを、申請書を提出した協会の事務所に提出してください。
- (3) 申請書提出後、申請書の受付締切日までに他の資格を取得した等の理由により、試験科目の試験の免除が受けられることとなった場合は、免許証等の写しを添付した適宜の書面により、申請書を提出した協会の事務所に申し出てください。
- (4) 受験時に提出するもの
写真：申請者には、協会から受験票・受験整理票を送付します。これに写真を貼って受験する際に提出していただくこととなりますので、あらかじめ写真を用意しておいてください。写真の規格は無帽、正面、上三分身、無背景、白枠のない試験日前6か月以内に撮影した縦3.0cm、横2.4cmのもので、裏面に氏名、生年月日を記載しておいてください。
- (5) 試験場では電卓及び計算尺の使用はできません。
- (6) 試験日時は、試験施行の都合により変更することがあります。
- (7) 試験場には駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。
- (8) その他不明の点がありましたら、協会の事務所にお問い合わせください。

● インターネット申請

アドレス <http://www.nichimu.or.jp> 又は「日本無線協会」で検索して、協会の HPから申請してください。

● 申請書の提出先

希望 試験地	申請書の提出先		電 話
	事務所の名称	事務所の所在地	
東 京	(公財)日本無線協会 本部	〒104-0053 東京都中央区晴海 3-3-3	03-3533-6022
札 幌	(公財)日本無線協会 北海道支部	〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 2-26 道特会館	011-271-6060
仙 台 いわき	(公財)日本無線協会 東北支部	〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-2-26 コンヤスビル	022-265-0575
長 野	(公財)日本無線協会 信越支部	〒380-0836 長野市南県町 693-4 共栄火災ビル	026-234-1377
金 沢	(公財)日本無線協会 北陸支部	〒920-0919 金沢市南町 4-55 WAKITA 金沢ビル	076-222-7121
名古屋	(公財)日本無線協会 東海支部	〒460-8559 名古屋市中区丸の内 3-5-10 名古屋丸の内ビル	052-951-2589
大 阪	(公財)日本無線協会 近畿支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-3-5 アンフィニィ・天満橋ビル	06-6942-0420
広 島	(公財)日本無線協会 中国支部	〒730-0004 広島市中区東白島町 20-8 川端ビル	082-227-5253
松 山	(公財)日本無線協会 四国支部	〒790-0814 松山市味酒町 1-10-2 ゴールドビル味酒	089-946-4431
熊 本 枕 崎	(公財)日本無線協会 九州支部	〒860-8524 熊本市中央区辛島町 5-1 日本生命熊本ビル	096-356-7902
那 覇	(公財)日本無線協会 沖縄支部	〒900-0027 那覇市山下町 18-26 山下市街地住宅	098-840-1816